

第四十六号 二〇一九年九月十三日発行



高山留學生学生だより

かけはし

発行	公益財団法人 高山国際教育財団
住所	〒160-0022 新宿区新宿 2-9-23 SVAX 新宿ビル B 館 6 階
電話	03-3225-8058
ファックス	03-3355-7654
e-mail	TIEF@ takayama-foundation.or.jp
ホームページ	<a href="http://takayama-foundation.or.jp">http://takayama-foundation.or.jp</a>

## 2019 年度奨学生授与式報告



去る7月9日（火）、公益財団法人高山国際教育財団の2019年度奨学生授与式が京王プラザホテルで渡邊理事長はじめ役員の皆様方、学校関係者のご参列のもと開催されました。（詳細は2ページに続く）

## かけはし第46号目次

表紙 2019年度奨学生授与式報告 集合写真	1
目次	2
2019年度 授与式・7月例会報告	1-14
2019年度 5月例会報告	12-25
2019年度 奨学生紹介	25
高山会だより	26
高山留学生会館 納涼会報告	27
編集後記	28

### 2019年度 授与式・7月例会報告

開催日 2019年（令和元年）7月9日（火）  
出席者 渡邊理事長、劉理事、近森理事、福田理事、  
富岡理事、水島監事、南評議員、  
宇野評議員、後藤選考委員、湯本選考委員、  
猪原選考委員、秋山選考委員、  
2019年度奨学生 62名、2018年度奨学生  
29名、特別奨学生 4名、高山留学生会館  
生 1名、元奨学生 7名、元会館生 1名、ゲ  
スト 19名、事務局 5名、合計 140名

#### 〔渡邊理事長ご挨拶〕



理事長の渡邊久子です。  
理事長2年目です。皆様よ  
りちょっとだけ上ですね。  
理事長から皆様にご挨拶を  
差し上げたいと思います。  
まず本日の奨学金の授与式

にこれだけの大勢の若い皆様がお集まりくださり、  
そしてそれを更に祝福する、理事監事評議員選考委員  
の先生やゲストの伯東関係者の方々、学校関係者  
の方々や大勢の方達がお集まりになられたことを  
本当に嬉しく思っております。

私は子供の精神科医なんですね。そして何と大学  
を卒業して、この分野で45年の実績と言いますか  
経験になります。私は2001年に伯東株式会社の高  
山成雄先生が、この財団を設立なさった時、比較的

早い時期にお声を掛けて頂いて、奨学生の選考委員  
をさせて頂きました。向き合った時の皆様方の意欲  
ですね、そしてひた向きな何と言うんですか？コミ  
ュニケーションを取りたいという気持ち、そして日  
本を選んでくれた気持ちに、非常に感動いたしまし  
て「あー、日本はそのような国になったんだ」と本  
当に感慨深く思いました。

私自身は第二次世界大戦が終わって、三年目に産  
まれた戦後のベビーブームです。日本には本当に立  
派な建物も、何もなかった時代です。何もない時代  
に本当に両親達が支え合い、声を掛け合い、明るい  
未来を作っている時に、私達に向かって「子供たち  
が良い教育を受けられる時代がやっとこれから開  
けるんだ」って言ったんですね。ちょうど高山先生  
は私の父と母の間位の年代に産まれた方です。1916  
年ですね。そして今年の今日は高山先生の生誕103  
年にあたります。そして高山先生は四番目の子供と  
して生まれ、お兄さんお姉さん三人いる中で、三歳  
の時家から離れて旅に出たんです。皆様もご自分の  
家を離れて日本に辿り着き、何も分からないところ  
から一生懸命に頑張ってきたことを思い出してく  
ださい。皆さんは三歳ではなかったと。23歳では  
なかったかもしれないけど、13歳でもないでし  
ょ？三歳の坊やが20日間船で、どこからかと言う  
とアメリカのおそらく西海岸ですから、サンフラン  
シスコかロサンゼルスかカルフォルニアから船に  
乗って日本に辿り着いて、おじいちゃんおばあちゃ  
んに育てられたんですね。そして何とおじいちゃん  
おばあちゃんが「よく来たね」って言ったほんの少